

2026年11/13(金)~17(火) 3泊5日

ニューヨーク

New York

2026年度の海外視察研修は、毎年好評の米国視察ツアーを企画いたしました。

全米最大の経済圏ニューヨーク地区で、最先端の複合型商業施設から歴史的資産を活用した都市再開発の商業施設まで、さまざまな目的・フォーマットの施設を現地在住のリテールストラテジストとともに視察いたします。

初めて海外のSCを視察する方、定点観測的に米国SCを調査したい方など、今後のSCのあり方を探るうえで目的に応じて本ツアーを活用いただければと存じます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

ツアーのポイント

1. SC先進国である米国において経済・文化・観光等の中心地であるニューヨークのSC・流通の現在を視察します。
2. SCを視察する学びの場だけではなく、ツアー内で開催するパーティーなどを通じて参加者同士のネットワーク作りや情報交換の場としても活用いただけます。
3. コーディネーターはニューヨーク在住で、SCを含め米国小売業界の最前線を常に研究しコンサルタント・ジャーナリストとして幅広く活躍(当協会SC白書や月刊誌でも多数執筆)。コーディネーターの現地視察同行や講義等により、深い知識を得られます。
4. 視察以外に自由視察時間も設け、各社各自の目的に沿った商業施設・専門店・建物などを視察・体験いただけます。
5. 国際線利用航空会社はANA(NH)、宿泊先は視察に適した立地のホテルを利用します。

コーディネーター紹介

平山 幸江氏

Sachie Hirayama

Retail Strategies 代表

西武百貨店に勤務後、1993年に渡米。伊藤忠商事子会社Jクルージャパン、フェリシモデザインハウス店舗・商品統括、イオンUSA 調査ディレクターを経て2010年より米国小売業を専門に調査、コンサルティング、執筆、講演に携わる。20年よりジェトロNYで中堅・中小企業の米国展開支援事業にも参画。中小企業診断士、米国フォーリンプレスセンター登録。SCジャパントゥデイ、日経MJ、ダイヤモンドリテイルメディア他に執筆、講演多数。慶應義塾大学、ファッション工科大学卒。

大人お一人様ご旅行代金

※SC協会会員の方。
※お一人様1室のご利用。

595,000円

ツイン2名1室ご希望の場合

※SC協会会員の方のみ、一般の方の設定はございません。
※人数等の都合でご希望に沿えない場合があります。

544,000円

※燃油サーチャージ(目安113,560円)、日本国内空港施設使用料(2,950円)、国際観光旅客税(1,000円)、海外空港諸税(概算12,000円)が別途必要となります。(2026年5月21日現在)

主な視察予定先

※この写真は各視察先のイメージです。
※視察先は変更になる場合があります。予めご了承ください。

1日目

サイモン・ルーズベルト・フィールド

NY市内から約20マイル、ロングアイランドの高額所得者の生活ゾーンに立地する1956年開業の老舗SC。高額所得者が混雑するマンハッタンを避け地元で買い物する傾向があり、業績好調。アンカーは、ニーマンマーカス、ノードストローム、ブルーミングデールズ、メーシーズ、JCペニー、テナントは、ルイヴィトン、バーバリー、エルメスなどのヨーロッパブランド、コンテンポラリーブランドの約200店が入居する。ファミリー向けのミニゴルフ、アート教室、エスケープゲーム、グレートビッグゲームショー等家族向けのエンタメを強化している。

アメリカーナ・マンハセット

ニューヨーク市内から車で20分の高級住宅地内にあるラグジュアリーSC。2万㎡と小規模ながらルイヴィトン、プラダ、グッチ、ディオール、シャネル、ティファニーなど超一流ブランド約60が屋外型SCに並び、店舗前まで車で乗り付けられる。世界的に名声の高いレストラン、チポリーニ・トラットリアやトク・モダンエイジアンが入店し、マンハッタンの大混雑を避けてゆったりとラグジュアリーショッピングを楽しめる。マックスマラやラルフローレンのカフェなどもある。

ベルモントパークビレッジ

2025年1月に開業。ニューヨークのランドマークであるベルモントパーク競馬場と全米ホッケーチーム、ニューヨークアイランダーズの本拠地UBSアリーナに隣接し、ニューヨーク市内、ロングアイランド、観光客を幅広く集客する。経営主体は英国ロンドンのアップスケールアウトレット運営のバリューリテール。ヴァレンチノ、ロンシャン、ロコステ、スワロフスキー、コーチ、ロクシタンなど高級ブランドのアウトレットがヨーロッパ風の街並みに立ち並ぶ。受賞シェフ監督のレストラン、ハンドレッドフォールド他飲食サービスも充実している。



ベルモントパークビレッジ

2日目

ウォルマート・セコーカス

ウォール街金融アナリストがベンチマークする店で、同社の最新経営戦略を迅速に反映するプロトタイプ店。2023年に改装を行い最新店舗フォーマットに転換した。幅広い通路、入口から見える店内サイン、ファッションやホーム、ベビー用品などにミニショーケース空間を設け、ブランドの世界観やライフスタイルテーマをアピールしている。リテールメディアとして店舗の活用を実践するオムニチャネル時代の店舗。米国小売業の基本を知るために必見の店である。

ウェストフィールド・ ガーデン・ステート・プラザ

1957年に創業し全米を代表するスーパーリージョナルSC。駐車場の一部やキーテナントの跡地等を利用したミックストユースのタウンセンターとして拡張計画があり、今後のSC開発事例として参考になる。約300店のテナントはハイエンドからカジュアル、若い世代まで幅広くカバーする。映画館、ギャラリーのほか、双方向でマルチセンサリー体験ができるドーパミンランド、Z世代向け最新ゲームセンター等最新トレンドを取り入れている。

アメリカンドリーム

2019年開業。モール・オヴ・アメリカを運営するトリプルライブグループの巨大複合モール。ニケロデオンユニバースや巨大ウォーターパーク、人工スキー場などのエンターテイメントゾーン、物販、飲食から構成される28万㎡の巨大施設。物販は約450店を予定しているがコロナ禍の影響でこの数年でラグジュアリーゾーンが埋まるなど、計画が遅れたもののように完成に近づき、業界から注目を浴びている。



ニューポート・センター

ツアー事前説明会

日時: 2026年10月19日(月)10:00~12:30(受付9:30~)
会場: 日本ショッピングセンター協会 会議室
開催形式: 当協会会議室およびオンライン
内容: ①10:00~11:30 コーディネーターによる講義(流通事情・視察先概要等)
②11:30~12:00 ツアースケジュール・注意事項等(旅行会社より)
③12:00~12:30 名刺交換会(会議室ご参加者のみ)
※時間・場所・内容等は変更になる場合がありますのでご了承ください
※詳細はツアー申込者にご案内します

日 程 表

日次	月日(曜日)	訪問地	交通機関	スケジュール	食事
1	2026年 11/13 (金)	羽田(東京)発 ニューヨーク着	NH110 専用車	09:30: 羽田空港集合 11:35: 空路、ANA NH110便(直行便)にてニューヨークへ ----- 日付変更線 ----- 10:30: 着後、専用車にて商業施設視察 ●サイモン・ルーズベルト・フィールド ●アメリカーナ・マンハセット ●ベルモントパークビレッジ 夜 : ★日本ショッピングセンター協会主催ウェルカムパーティー 【ニューヨーク泊】	機内:2回 昼:一 夕:〇
2	11/14 (土)	ニューヨーク	専用車	終 日: 商業施設視察 ●ウォルマート・セコーカス ●ウェストフィールド・ガーデン・ステート・プラザ ●アメリカンドリーム ●ニューポート・センター 【ニューヨーク泊】	朝:〇 昼:一 夕:一
3	11/15 (日)	ニューヨーク		終 日: 各自目的別自由視察 【無料オプションツアー】『市内・商業施設視察(コーディネーター同行)』 地下鉄(交通費:各自負担)による市内・商業施設視察 ※前日(予定)に無料オプションツアーの参加有無を確認 ●ブルックリン橋とエンパイア・ストアーズ ●シティ・ポイント・ブルックリン ●ウェストフィールド・ワールドトレードセンター ●ブルックフィールドプレイス ●ハドソンヤード ●ホールフーズマーケット 【ニューヨーク泊】	朝:〇 昼:一 夕:一
4	11/16 (月)	ニューヨーク発	専用車 NH109	午 前: 専用車にて、ニューヨーク(JFK)空港へ 13:05: 空路、ANA NH109便(直行便)にて帰国の途へ 【機内泊】	朝:〇 昼:一 機内:2回
5	11/17 (火)	羽田(東京)着		17:40: 羽田空港到着後、入国審査・通関後、解散	

※記載例: [NH]=ANA

※記載例: 「朝」=朝食、「昼」=昼食、「夕」=夕食、「機内」=機内食、「-」=食事なし

※記載例: ●=商業施設(下車)

※視察先ならびに交通機関・時刻は変更になる場合がございます

☆時間帯の目安

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜	終日		
04:00	06:00	08:00	12:00	17:00	19:00	23:00	04:00	09:00	17:00



